



FLUKE®

[ホーム](#) [校正器/標準器見積依頼](#) [お問い合わせ](#)[Fluke Japan Home](#) > [製品情報](#) > [電気校正器](#) > [標準器](#)[会社案内](#)[イベント](#)[製品情報](#)[What's new](#)[電気校正器](#)[温度校正器/](#)[温湿度計](#)[時間・周波数標準](#)[データ収集装置](#)[圧力](#)[校正器/標準器
見積依頼](#)[総合カタログ](#)[オンライン・
ニュースレター](#)[ご連絡先](#)

リファレンス/トランスファー・スタンダード 734A

[プロダクトホーム](#) | [特徴](#) | [仕様](#) | [モデル、オプション、アクセサリ](#) | [マニュアル](#)

独立性

734Aは、4つの標準器が機械的、電氣的に完全な独立性を保持した、このタイプでは唯一の標準器です。

小型、携帯性、堅牢

732Bは小型で携帯性に優れ、かつ堅牢に設計されていますので、移送にとって理想的です。732B内蔵のバッテリー寿命は72時間ですので、732Bの電源をON状態のまま長距離輸送することができます。オプションの外部バッテリー・チャージャーを付ければ、バッテリー寿命を130時間以上に延ばすことができます。

732Bはかなりの酷使にも耐えられます。入力端子は無制限にショートできますし、1100 VDC、25 mAまで保護されておりセルに損傷を与えたり出力に影響を及ぼしたりすることはありません。

高い信頼性

732BはFLUKE 732Aで証明されたテクノロジーに基づいて設計されています。数千台の732Bが世界各地で利用されており、そのアプリケーションは基準の維持から国立研究所やジョセフソン・アレーの値の移し変えなどバラエティに富んでいます。

安定度

732B出力安定度は、10 Vの場合 ± 2 ppm/年、1.018Vの場合 ± 0.8 ppmとなっています。10V出力は最大12 mAの電流を取り出すことができますので、低インピーダンス機器との接続も容易です。

734Aを用いれば、ユーザーの標準器室の直流電圧のリファレンスをppm級の不確かさで確立することもきわめて容易です。時間の経過と合わせて相互比較と上位機関との突合せを頻繁におこなえば、734Aの不確かさを3倍以上低減することができます。

アーティファクト・キャリブレーションのサポート

732BとFLUKE 742A-1、742A-10K抵抗標準を用いれば、FLUKE 5700A/5720AやAgilent Technologies 3458Aのアーティファクト・キャリブレーションが可能です。

お問い合わせはfpm-j@fluke.comまで